

事業名	赤潮発生状況
予算区分	
事業実施期間	(継続事業)
担当者	(環境増養殖担当) 嵐俊右・朝田健斗
共同研究機関等	

<目的>

令和3年に徳島県沿岸域で発生した赤潮について、公式に記録することを目的とする。

<方法>

漁場環境調査等における観測や漁業者からの聞き取りを元に、赤潮の発生期間、発生海域、赤潮構成種及び漁業被害についてまとめた。

<結果>

表1に令和3年の赤潮発生状況、図1に赤潮発生件数と被害件数の推移、図2に赤潮発生海域をそれぞれ示した。令和3年は、昨年と同じ5件の赤潮が発生した。5月に発生した*Noctiluca Scintillans*の赤潮により畜養魚介類が斃死した。7月に発生した*Chattonella antiqua*,*C.ovata*の混合赤潮により北灘では畜養や養殖のハマチが斃死し、浅川湾において養殖カンパチが 1,644尾斃死する漁業被害が生じた。9月にウチノ海において発生した*Karenia mikimotoi*の赤潮により漁船で航行中に活け間に入れていた漁獲物が斃死した。ウチノ海で*Karenia mikimotoi*の赤潮が発生したのは平成9年以来、23年ぶりであった。

表1. 令和3年の赤潮発生状況

番号	発生期間	日数	発生海域	赤潮構成種	漁業被害	最高細胞密度 (cells/mL)
1	12/22～3/8	77	吉野川下流域, 松茂町沿岸～阿南市中林沿岸	<i>Eucampia zodiacus</i>	不明	2,362
2	5/14～5/22	9	小松島市～阿南市沿岸	<i>Noctiluca scintillans</i>	有	不明
3	6/8～6/16	9	海部郡浅川湾	<i>Heterosigma akashiwo</i>	無	9,550
4(a)	7/9～7/20	12	鳴門市北灘町沿岸	① <i>Chattonella antiqua</i> ② <i>Chattonella ovata</i>	有	①114.3 ②156
4(b)	7/13～7/20	8	徳島市～阿南市沿岸域	① <i>Chattonella antiqua</i> ② <i>Chattonella ovata</i>	無	①165 ②104.3
4(c)	7/16～7/21	6	海部郡沿岸	① <i>Chattonella antiqua</i> ② <i>Chattonella ovata</i>	有	①31.5 ②112.5
5	8/11～8/16	6	鳴門市ウチノ海	<i>Karenia mikimotoi</i>	有	11,750

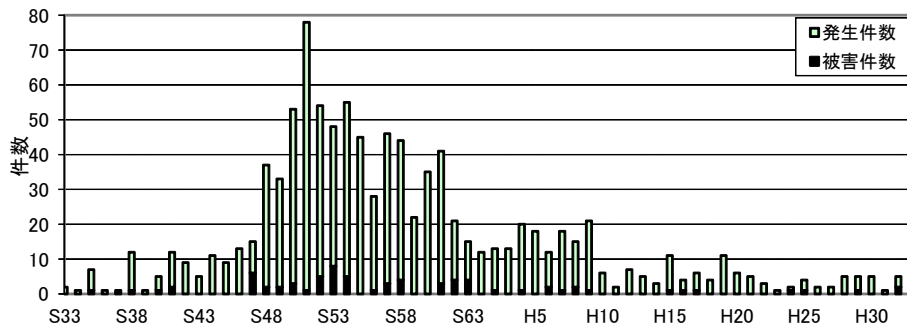


図1. 赤潮の発生件数と被害件数の推移

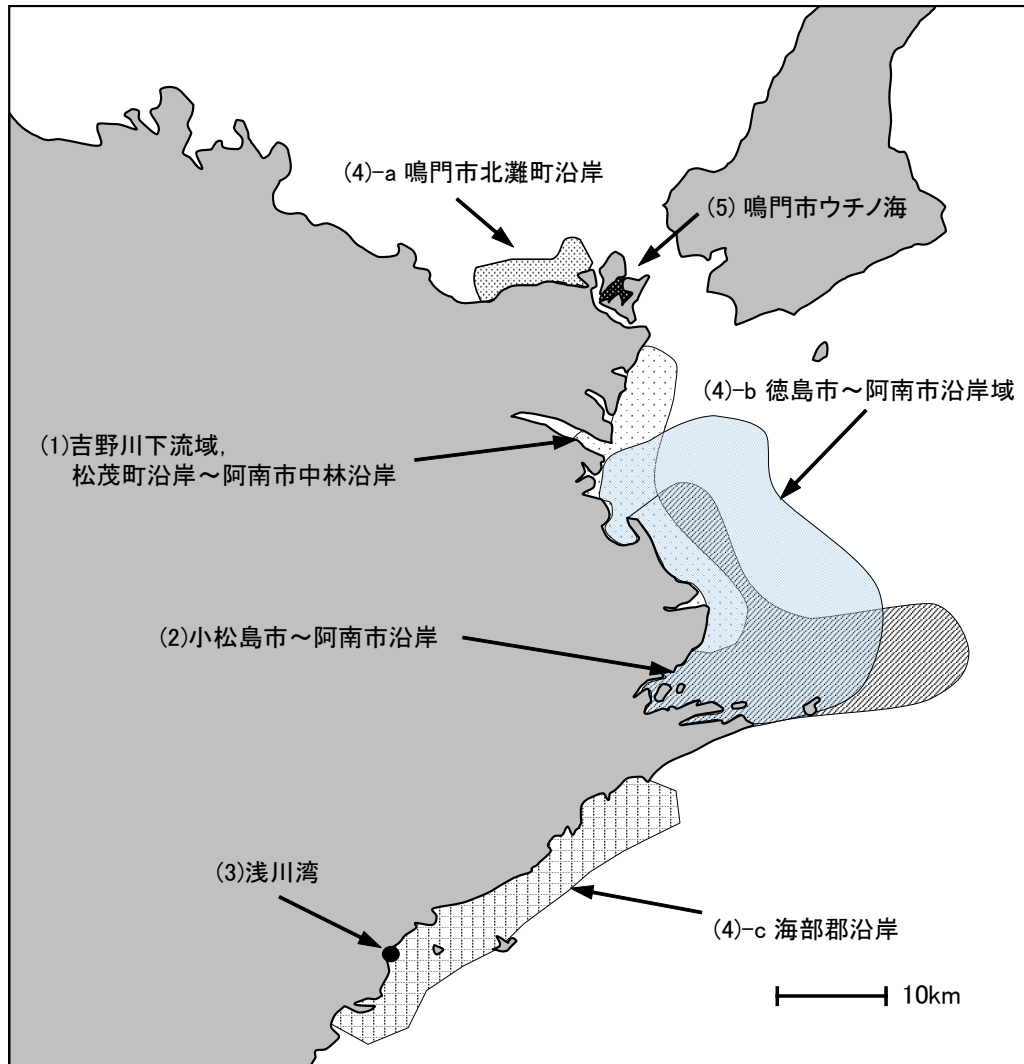


図2. 赤潮発生海域。図中の番号は表1に示した赤潮の番号を示している。

<今後の課題>

特になし。

<次年度の計画>

継続する。

<結果の発表・活用状況等>

特になし。